第41号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3-6-3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

雇用破壊を許すな！ 労働法制大改悪反対！

安倍首相は、日本を「世界で一番企業が活躍しやすい国」にするとして、これまでの労働者保護規制を破壊する労働者派遣法改悪法案、「残業代ゼロ法案」を今国会で成立させようとしています。派遣やパートなど非正規雇用が、全体の4割近くまで広がっています。最低賃金が低すぎ、懸命に働いても貧困から抜け出せません。異常な長時間労働、タダ働きが横行し「過労死・過労自殺」が増えています。働く人を守るルールがあまりにもないからです。

今でさえ不十分な労働者保護規制をこれ以上はずすことは許されません。

「派遣は原則禁止」が「生涯ハケン・正社員ゼロ」の 労働者派遣法

現在、企業が派遣労働者を受け入れる期間は、通訳など専門業種を除いて原則1年、延長しても3年が上限です。

改悪案は、3年で働く人を代えれば無期限・無制限に使い続けられるようになり「生涯ハケン」となってしまいます。

正社員より賃金が低く劣悪な労働条件の派遣社員は企業にとって好都合です。正社員を派遣社員に置き換えられ「正社員ゼロ」となってしまいます。

1日8時間 週40時間労働が危ない！ タダ働きと過労死増やす「残業代ゼロ制度」

安倍首相は、「多様で柔軟な働き方」、「時間でなく成果で評価する働き方」を盛んに強調しています。

「高度プロフェッショナル制度」は、一定の年収を超えた労働者には、時間外労働協定を結ばなく、残業代を払わなくても良い制度です。これでは、成果が出るまで何時間でも働き、残業代も払われなく、8時間労働制の根幹を脅かし、長時間労働と「サービス残業を合法化」するものです。

今でも、多くの企業で政府が「過労死ライン」とされる「月80時間以上」の時間外労働協定を結んでいます。こんな法律ができれば長時間労働が蔓延し過労死を増やすだけです。今必要なのは、長時間残業とサービス残業を規制する法律です。